

世界遺産登録3年 謎が

4道県の17遺跡で構成される「北海道・北東北の縄文遺跡群」が令和3年7月に世界遺産に登録されてから3年。青森市にある構成遺産は、縄文時代前期～中期(約5,900～4,200年前)の「三内丸山遺跡」と、縄文時代後期前半(約4,000年前)の「小牧野遺跡」の二つですが、両遺跡は時代も様相も全く異なります。今回は小牧野遺跡の謎に迫りながら、「面白かわいい」小牧野ならではの縄文グッズも紹介します。

Q ろもろも環状列石(ストーンサークル)って何?

円環状に石を並べた構築物で、直径10メートルを超えるような大型のものが環状列石と呼ばれています。小牧野遺跡は三重の輪に加え、一部四重となる列石もあり、全体で直径55メートルと国内最大級です。

小牧野遺跡の場合、周辺の複数の集落から多くの人々が集まり、祭りや儀式を行う目的で造られたと思われるが、結果的には集団間の結束を強める役割を果たしています。



環状列石の内側に立つと、まるで円形劇場のような美しさと壮観さに圧倒されるよ。

Q スバリ!見どころを教えてください!!

国内には東日本に環状列石が数多く分布していますが、縦横交互に石が並び、土地造成による高低差を利用して立体的に造っているのは恐らく小牧野遺跡だけ。ほかの遺跡は基本的には平面状です。大勢の縄文人たちにより、斜面を削り取るなどの土地造成や多量の川原石を並べている状況がよくわかる環状列石です。



Q 三内丸山と小牧野、ふたつの遺跡の違いは何?

大きい集落で過ごしていた **三内丸山** 時代

ポイント 1 三内丸山遺跡は、^{たてあな} 竪穴建物跡などの住居や^{ほったてばしら} 掘立柱建物跡、墓、(食べ物の残りかすや壊れた土器などを廃棄した) 捨て場などから構成される大規模な集落跡。一つの大きな「ムラ」として人々の生活が営まれていました。



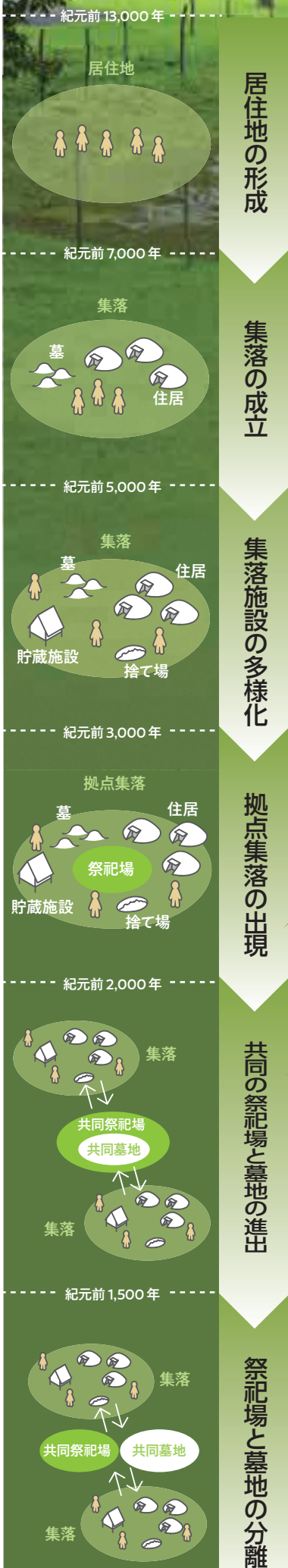
だんだん寒くなって、小さい集落に分散した **小牧野** 時代

ポイント 2 縄文時代後期になると地球の寒冷化が進み、食糧の確保に影響を与えるようになりました。そこでムラを小さな集落に分散して、環境に適応しなければなりません。その時代に造られたのが小牧野遺跡の環状列石です。



周辺の集落の人々が集う祭祀場「小牧野遺跡」

ポイント 3 分散した集落の人々が一堂に集う場所として、小牧野遺跡のような環状列石が生まれました。環状列石を造るとき、またはお祭りを行う際に人々が集まってきたと思われます。



渦巻く小牧野遺跡へGO!

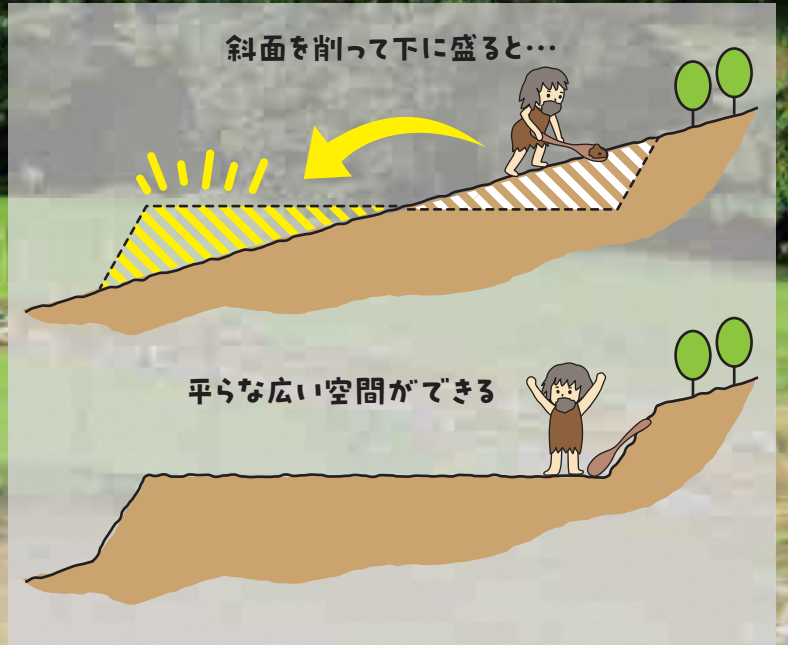
Q 小牧野環状列石はどうやって造られた?

標高140メートル付近の台地上に位置する小牧野遺跡は、もともと緩やかな斜面でした。縄文人たちはその斜面を削って平らにして、台地の下を流れる堤川上流の荒川から約2,900個もの川原石を様々な方法で運んだと考えられます。

小牧野遺跡の環状列石は、楕円形の石を縦に置き、その両隣に平らな石を横に積み重ね、これを繰り返して輪が造られました。この石垣のような並べ方は「小牧野式配列」と呼ばれています。

全国でも珍しい!?

小牧野式配列



Q 小牧野には、2タイプのお墓がある?

お墓は土葬用の「土坑墓」が100基以上、環状列石に隣接する東側緩斜面一帯に分布しています。4基発見されている「土器棺墓」は、埋葬などにより、白骨化した骨を取り出し、その人骨を土器棺に納めて再び埋葬する施設です。

土器棺墓は環状列石の中から見付かったことから、環状列石を作る際の指導者や地域の権力者などが埋葬された可能性があります。



小牧野遺跡の土器棺

縄文の学び舎・小牧野館

子どもが楽しめる! さわって遊べる体験コーナー



発掘調査体験コーナー

環状列石組立コーナー

木の実と住居のコーナー

土器復元コーナー

// ここで一気に「縄文通」になろう //



青森市小牧野遺跡保護センター 縄文の学び舎・小牧野館
〒030-0152 野沢字沢部108-3 ☎017-757-8665
開館時間/9:00~17:00
休館日/12/29~翌年1/3
入館料/無料

ミュージアムショップでグッズも!

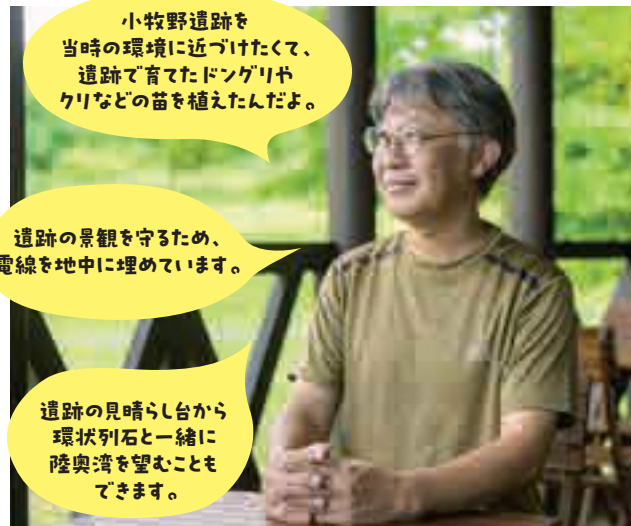


青森市小牧野遺跡観察施設 小牧野の森・どんぐりの家
〒030-0152 野沢字小牧野41
開館時間/9:00~17:00(10月以降16:00まで)
休館日/11/16~翌年4/30(冬季閉鎖)
入館料/無料

県内に8つある「北海道・北東北の縄文遺跡群」の価値や魅力を発信



あおり縄文ステーション じよもじよも
〒038-0012 柳川一丁目1-5 JR青森駅東口ビル4階 ☎017-752-1191
開館時間/4~5月(GW期間を除く)、10~3月→10:00~19:00
GW期間、6~9月→10:00~20:00
休館日/12/30~1/1、臨時休所(設備保守点検など)
入場料/無料



小牧野遺跡を当時の環境に近づけて、遺跡で育てたドングリやクリなどの苗を植えたんだよ。

遺跡の景観を守るため、電線を地中に埋めています。

遺跡の見晴らし台から環状列石と一緒に陸奥湾を望むことができます。

今回お話を聞いたのは...

文化遺産課 こだま だいせい 児玉 大成 主幹

三内丸山遺跡近くで育ち、幼少期から土器拾いに明け暮れる。高校時代、発掘調査に参加し、遺跡の魅力に取りつかれる。青森市職員として約30年間、主に埋蔵文化財の仕事に携わり、小牧野遺跡の発掘調査や整備、世界遺産登録などを担当。現在は、青森市天然記念物「又八沼に生息するシナイモツゴ」(絶滅が危惧される淡水魚)などの文化財の保護に取り組んでいる。

オモシロかわいいグッズが満載!

魅惑のミュージアムショップ



小牧野遺跡 マグ&キャップ



シャコ・ベイベーポシェット



遮光器土偶けん玉シャコケン★



縄文ゆるゆら人形



土偶キーホルダー



遮光器土偶 ニット帽
※こちらの商品は冬季限定で抽選販売しています。店頭では取り扱っていません。
遮光器土偶 メガネ